

ろ、先程の桑木と亀の会話を聞いていた人が『何処何処にある桑の木で焼くと、大きな亀でも焼くことが出来る。』と申し出た。よって大きな桑の木も切り刻まれて、亀共々焼かれてしまったという話です。

即ち余計な言（いらん言）は言わないで、言葉は慎みなさいという教えです。

長話になって、たいへん失礼致しました。

計 報

三条北ロータリークラブの会員である布川和雄さん（55歳）が22日午後動脈瘤破裂のためご逝去されました。

布川さんはSAAして活躍されており、別に変った様子も無く残念でした。



下記日程で葬儀が行われました

- 通 夜 平成11年4月24日（土） 午後7時から
式 場 しきしま会館 横町 2-3-4 （三条警察署前）
- 葬 儀 平成11年4月25日（日） 午前10時30分～
告別式 出棺 午前11時30分
式 場 しきしま会館 横町 2-3-4 （三条警察署前）
喪 主 布川久子様
下田村大字笹岡 2243-1

- 4月27日例会： 早朝例会 6：00～ 於本成寺
- 5月4日例会： 休会（国民の休日）
- 5月11日例会： ビデオ上映「ロータリー財団・米山奨学会」
- 5月18日例会： 地区協議会報告会
- 5月25日例会： 夜例会
- 6月1日例会： 家庭会合報告会
- 6月8日例会： クラブアッセンブリー
- 6月15日例会： 卓話 三条労働基準監督署長 保科孝壬様
- 6月22日例会： 今年度を振り返って
- 6月29日例会： 会長幹事慰労会



三条北ロータリークラブ週報

ロータリーの夢を 追いつけよう

例 会 日
1999. 4 . 20
累 計 No 604
当 年 No 38

国際ロータリー会長 ジェームス L. レイシー 第2560地区ガバナー 富山 富一

会 長／落 合 益 夫
幹 事／梨 木 建 夫
SAA／布 川 和 雄

例会日／火曜日 12:30～13:30
例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114
事務局／三条市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160 FAX33-8972

行 事： 会長エレクト研修報告 佐藤義英会長エレクト

出 席： 本日の出席 53名中 39名

先々週の出席率 53名中 43名 81.13%（前年同期85.45%）

先週のメイクアップ： 4月14日 三条RCへ 石川勝行さん、外山晴一さん、高橋彰雄さん
樋口金占さん、松永昌一さん
4月18日 会長エレクトセミナー出席 佐藤義英さん
4月19日 三条南RCへ 高橋彰雄さん、中條耕二さん、山上茂夫さん
布川和雄さん、斎藤 正さん

ビ ジ タ ー： 見附RCより 坂田亮一さん

会 長 挨 拶： 落 合 益 夫



今日は暖かく、大変良い日和となりました。

見附クラブより、坂田亮一さんようこそいらっしゃいました。

4月になりますと新社会人が多勢誕生します。大手電機メーカー6社の社長が入社式で新入社員に求めた社員像を紹介します。

1. 6人の社長が求めたこと

「個人能力の向上」「担当業務のプロ」「エキスパート」「プロフェッショナルなスキル」「スキルアップ」「物事を成し遂げる信念」で個人の能力向上を強く求め「個」の重視の時代である。

2. 4人の社長が求めたこと

「創造と挑戦」「独創にチャレンジ」「何事も工夫・改革する」でよく考えて工夫する習慣を身につける。

3. 3人の社長が求めたこと

「グローバルな視野」「グローバルゼーション」「トランスナショナルな人材」で広い視野、視点での行動が求められています。

その他に「協調性」「良い人間関係を築く」「健康」「経営理念を理解する」などが続きます。ひと昔前はすべての会社が横並びで、何をやるかより、どう効率を上げるかに注力し、独創性よりも蓄積された経験がものをいう時代でしたが、今は記憶力の優れた者より、独創性豊かな人材が望まれます。

これは新入社員だけでなく、社員全員に求められることと強く感じました。

幹 事 報 告： 梨木幹事

・新潟いのちの電話より 15周年記念式ご案内

・三条クリーン協議会より 平11年度定時総会開催のご案内

日時 平成11年4月22日 18：30～

会場 三条ロイヤルホテル

・巻RCより 10周年記念式典ご案内

日時 1999年6月20日（日）13：00～

会場 ホテル大橋

5名の参加を予定 ご希望の方は事務局までご連絡下さい（今月末〆切）

・三条ライオンズクラブより 40周年式典参加に対する御礼

委員会報告：

プログラム

来週 早朝例会 本成寺に於て

6時～ 服装は自由です。

次年度幹事より

理事、役員名簿が新しくなった。家庭会合について、日程・会場案内あり。

本日の行事

会長エレクト研修報告 佐藤義英会長エレクト

ニコニコボックス：	20日現在累計	768,980円
-----------	---------	----------

落合益夫君 次年度佐藤年度がいよいよ始動です。ご苦労様です。多いに頑張って下さい。

梨木建夫君 ”

今井克義君 次年度会長の佐藤さんよくあれで玉がまっすぐ飛ぶと思う変形スイングの持主らしく次年度も個性たっぷりをお願いします。

本間建雄美君 佐藤義英さん宜しく。早退させて載きます。

羽賀一夫君 長谷川さんからのニギリ分です。長谷川さん早く上手になって下さい。

れば、昨今の景気低迷が呼ばれ、会員増強さえままならぬ時期に新クラブの創立等、とんでもないとどなたも考える事でしょうが、しかし「増強、拡大」無くしてロータリーの発展はございませんとの事、私も次年度、会員増強など出来ないのでは!/?と思っておりきしたが、これではいけないと思いうまく洗脳されてしまいました。1人でも2人でも増強出来るよう皆様全員の協力をお願いしたいと思います。

地区予算（案）につきましては分担金は前年度と同額となっておりますが、上期5,200名、下期5,200名となっており、2月末現在5,340名が減る事を予測した保守的な予算案となっておりますに私も疑問を感じました。

ロータリー財団および米山奨学の高木年度の寄付目標は富山年度並みと言う事です。これで群馬県館林にて行われました会長エレクト研修セミナーの報告は終わりますが、最後にこの度の「家庭会合」を御引受けいただきました梨本さん、久保さん、羽賀さん、山口さん大変お世話おかけいたしますがよろしくお願い申し上げます。 以 上

会 員 の 声： 柄沢 憲司

数年前より親しくお付き合いをさせて頂き、いろいろ学ばせて頂いた禅寺のご住職様（前大学の漢詩 漢文 書道講師）がこの程、大本山永平寺よりの要請により、雲水達（雲水達）の教育係として、本山に参られる事となり、しばしのお別れを惜しみ一献差し上げましたところ、手土産として、前夜私の為に書いてくださったという、半紙を一枚頂きました。その文句が大変気に入りましたので、ご参考になればと思いご紹介致します。

『座中談笑慎桑亀』と草書で書かれているため意味はもとより、ほとんど読めませんでした。解説をお願いしましたところ、次の通りです。

『ざちゅうのだんしょう そうきをつつしめ』と読み、その意味は座敷での会合などで打ち解けて楽しく話し合っている時に《あまり余計な言を言ってはならない》という戒めの意味だそうです。小生も身に覚えのあること、自分のことを言われておる様な気が致しました。

この『桑亀を慎め』を私の座右の銘として、これからの人生を心して送りたいと思います。

『桑亀』という言葉のいわれは、話すと長くなりますが簡単に説明しますと

㊦ ある若者が海に釣に出掛けた折り、大きな亀を捕まえ荷車に縛り付け引いて帰る途中、大きな桑の木の下で一休みしている間に、うたた寝をしてしまった。

そこで桑の木と亀の会話

桑 『おまえはこれから火にあぶられて死んでしまうのだぞ』
（当時中国では亀の甲を焼いて色の変化により世相を占った）

亀 『おれは甲羅の中に首や手足を引っ込めておれば大丈夫だ』

桑 『おれのような古木で大きな木で焼けば、いくら大きな亀でも焼かれてしまうぞ』

その後亀は、お上に献上され火であぶられたが、なかなか焼けずどうしたものかと困っていたとこ